

新建京都支部企画 2020 年 1 月企画

「南禅寺・岡崎の景観と住環境を考える」 —現地見学と学習会—

東山を映して悠々と流れる琵琶湖疎水、京都会館や京都市美術館、京都市動物園など、京都市民が長年親しんできた市民の憩いと文化の場であった南禅寺・岡崎公園。MICE 構想を掲げる京都財界やそれを後押しする京都市によってその様相が大きく変えられています。

京都市が自ら定めた高さ規制を取り払って進められた京都会館（現在ロームシアター京都に改名）の改築、美術館の使命である市民の文化活動や文化財の研究・展示活動よりも「賑わい」を重視した京都市美術館（京都市・京セラ美術館に改名）の増改築、さらに国指定名勝・無鄰菴横で進められる富裕層向け大型ホテルの建設など・・・。

今回の企画は、南禅寺・岡崎公園の現状を確認するとともに、この間一貫してこの地域の景観と住環境を守る活動をされてこられた地元の方にお話をお聞きします。

主催 新建築家技術者集団京都支部

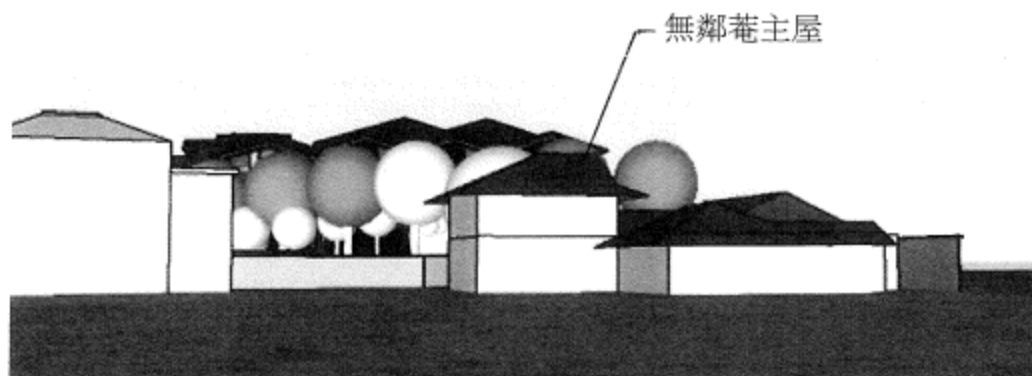
とき **2020 年 1 月 18 日（土）午後 1：30～**

集合 **京都会館ホール入口前**

案内 小岸久美子さん（南禅寺・岡崎の景観と住環境を守る会）

申込 新建築家技術者集団京都支部事務局 075-431-1120

無鄰菴の回遊式庭園からホテルが・・・



事業者作成資料より